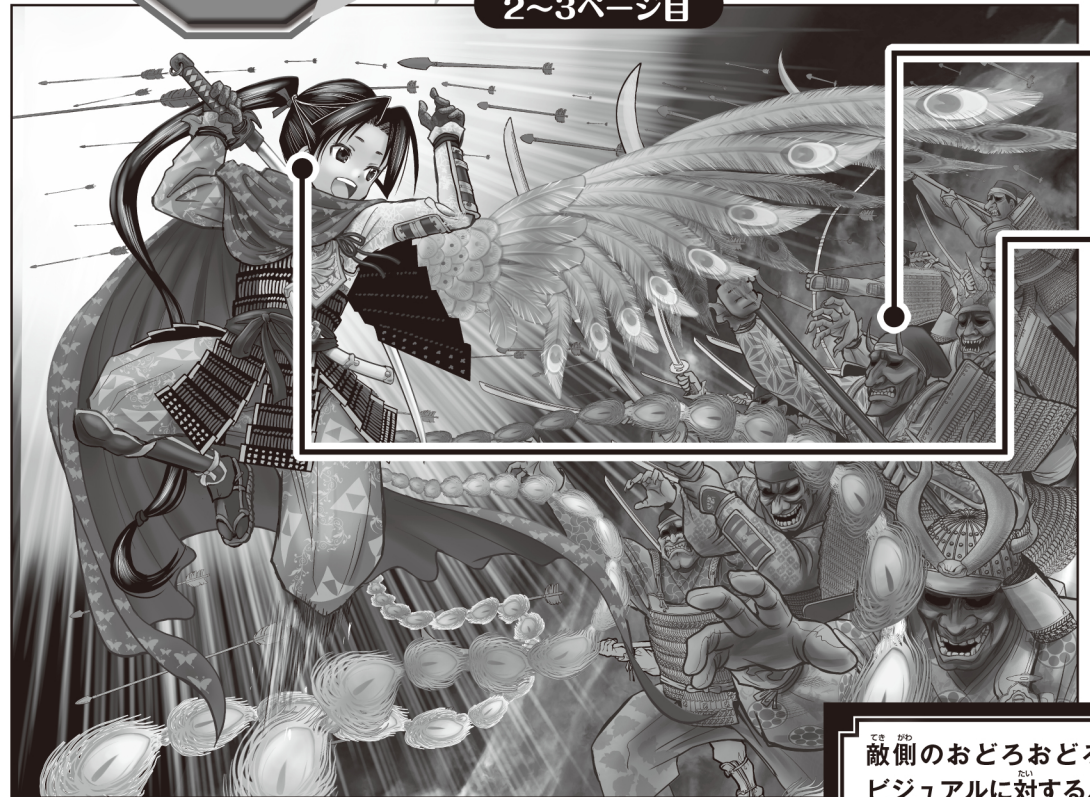


スタートダッシュ

ジャンプ

3ページから応募可能!

2~3ページ目



迫り来る恐ろしい敵。

それに対して主人公の表情は明るい。服装、顔色、背景の色合いも正反対だ。

敵側のおどろおどろしいビジュアルに対する、主人公の表情、色の鮮やかさがこの作品の空気感やコンセプトを表しているぞ!

最初の数ページだけ見ても松井先生の工夫がぎゅっと詰め込まれている!冒頭から読者の心をつかむために、どのような狙いや意図を盛り込むか意識してみよう!!

漫画賞募集集中!!



審査員
松井優征先生

君も気軽にデビューしよう!!

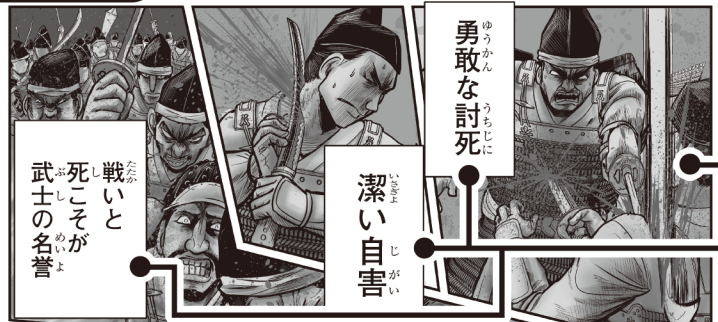
松井先生直伝!!

マンガのつかみ、講座

【第1回】スタートダッシュ型

「逃げ上手の若君」を例に、松井先生が実際にやっている読者の心をつかむテクニックを分析!今回は「スタートダッシュ型」を紹介!前回募集時にも掲載した重要な技法!必見だ!

1ページ目



武士の名譽

戦いと死こそが

潔い自害

勇敢な討死

衝撃な絵面で読者の目を惹く。

「討死」「自害」と強いワードを並べつつ、作品の世界観を示している。

上の重たいモノログに対して正反対のセリフ。

迫る敵に対し、どこか楽しそうな表情。

敵の彩度は低く、主人公に目がいく作り。



逃げよう

「逃げる」=「英雄」「生きる」=「伝説」正反対のワードが目をつかむ。



伝説となった

生きる事で英雄となり

その少年は

最初の重たい絵面、重たいワードに対する「逃げよう」という発言が、主人公の特別さと、敷居の高い歴史モノにポップさを演出している!そして最後のコマで、主人公がこの作品で成すことを示しているぞ!

※教材・松井先生作「逃げ上手の若君」2021年JOC1巻収録。